

# 使用説明書

製造発売元

株式会社 ミノグループ

本品は水性インキによるスクリーン印刷のために開発された耐水性の写真製版用感光乳剤です。

## (特 徴)

- 耐水性が極めて優れています。
- 塗布回数が少なくても十分な膜厚が得られます。  
特に厚膜の版の場合、その塗布回数を減らす事ができ、塗布作業時間の短縮ができます。
- 気泡がスクリーンの目の中にできないので、ピンホールの心配もありません。
- 強いスプレーを用いて版の現像を行っても、版をこわすことが少なく、また、強いスプレーを用いて版の現像を行う事によって、エッジのキレがよくなり、非常にシャープな製版が行われます。
- 現像時の水抜けが良いため、現像時間の短縮ができます。

## (内 容)

- |        |     |       |     |       |
|--------|-----|-------|-----|-------|
| ○ 乳剤本体 | NET | 1 k g | NET | 5 k g |
| ○ ジアゾ  | NET | 6 g   | NET | 3 0 g |

## (使 用 法)

- (1) ジアゾに40ccの水を加え、(5kgの場合は200cc)よく攪拌し、ジアゾ全量が水に溶けてから乳剤本体の中へ入れ、棒で充分攪拌混合を行って下さい。  
調合後は、よくなじむ様にすることと、消泡する意味で半日以上放置してから御使用下さい。
- (2) スクリーンへの塗布は、ステンレスバケットで行います。  
必要とされる膜厚ができるまで、塗布と乾燥工程を繰返し行って下さい。
- (3) 焼付露光は、写真原版と版の乳剤面とをよく密着させてから行って下さい。露光が進むにつれて、乳剤の色が変化しますので、版の焼け具合を観察する事ができます。  
あらかじめ適性露光時間を確認した上で御使用下さい。
- (4) 現像は数分水に浸漬して画像が膨潤してきたら、スプレーを用いて画像部を抜きます。
- (5) 製版後は十分に水切りをして乾燥します。
- (6) 乾燥後はもう一度焼付を行うか、強い日光に当てますと強い製版が得られます。

## (注 意 事 項)

使用後のアクアコートは、蓋をしっかり締めて保存して下さい。

特に、長期間保存する場合は冷蔵庫など冷暗所に保存して下さい。

又、長期間保存を行って再度使用する場合は、アクアコートを攪拌棒により、よくかき混ぜてから御使用下さい。